



「巡回パネル展」を開催します！！

～ 水害・土砂災害を語り継ぐために・・・ ～

「最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会」※1及び「最上・月山地域の砂防と活力ある未来を考える会記念事業実行委員会」※2では、最上地域等における水害・土砂災害を語り継ぐため、巡回パネル展を13市町村で開催します。

『最上地域の水害・土砂災害を語り継ぎ、風化させない』・『お子さんの自由研究のきっかけ』・『ご家族での防災意識の啓発』など、皆様のお役にたてれば幸いです。ぜひ、会場へお越しください。

※「最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会」は、近年の降雨特性(局地化・集中化・激甚化)を踏まえ、最上川中流で発生しうる大規模な水害に備え、国、県、市町村が連携して減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的かつ計画的に推進するため設立されたものです。

※「最上・月山地域の砂防と活力ある未来を考える会記念事業実行委員会」は、平成29年度に直轄砂防事業に着手してから立谷沢川流域で80年、銅山川流域で70年、赤川流域で30年の節目を迎えるため、最上・月山地域の土砂災害に備えた安全な暮らしの創造と、人と自然が豊かに共生する活力ある未来を築くための記念事業を実施するために設立されたものです。

実施場所・期間

市町村名	会場	開催期間
鶴岡市	鶴岡市役所1階市民ロビー	8/21 (月) ～ 8/25 (金)
新庄市	最上広域交流センター ゆめりあ	8/28 (月) ～ 9/4 (月)
尾花沢市	尾花沢市民図書館	9/23 (土) ～ 9/29 (金)
西川町	西川町交流センターあいべ	8/22 (火) ～ 8/27 (日)
大石田町	大石田町町民交流センター「虹のプラザ」	9/16 (土) ～ 9/22 (金)
金山町	金山町中央公民館	8/29 (火) ～ 9/5 (火)
最上町	最上町中央公民館	9/13 (水) ～ 9/21 (木)
舟形町	舟形町役場庁舎入り口	10/2 (月) ～ 10/6 (金)
真室川町	真室川町中央公民館ロビー	9/9 (土) ～ 9/14 (木)
大蔵村	大蔵村中央公民館	8/1 (火) ～ 8/7 (月)
鮭川村	鮭川村役場ロビー	9/6 (水) ～ 9/12 (火)
戸沢村	いきいきランドぼんぼ館	8/10 (木) ～ 8/17 (木)
庄内町	庄内町立川支所1階ロビー	10/2 (月) ～ 10/6 (金)

(発表記者先) 山形県政記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会、新庄新聞放送記者会

《 問い合わせ先 》

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
〒996-0071 新庄市小田島町5-55 TEL0233-22-0251(代表)
副所長(河川担当) 後藤 浩志 (内線 204)
副所長(砂防担当) 嶋原 吉隆 (内線 205)



H28 巡回パネル展による防災活動

昨年度実施状況

『最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会』では、最上・北村山地区における**水害・土砂災害を語り継ぐ**ため、巡回パネル展を開催しています。(巡回パネル展は、最上・北村山地区10市町村で開催)

パネルの内容は、今までに発生した『最上・北村山地区における主な災害』のほか、新庄河川事務所での取組、事業のストック効果、今年4月の熊本地震の際のTEC-FORCEの活動など、様々な内容となっております。

夏休み期間中でもあり、子どもたちの夏休みの**自由研究のきっかけ**、家族での**防災意識のきっかけ**など様々な場面で活用できるパネルです。

なお、本パネル展は、H27年実施の真室川災害から40年のパネル展アンケートにおいて、「**毎年パネル展を開催し、災害に備えることが重要**」との声が寄せられ、今年度から継続的に実施するものです。

